

目 次

| | |
|------------------------------------|----|
| 序章 調査の概要 | 1 |
| 1. 調査の背景と目的 | 1 |
| 2. 調査研究手法 | 2 |
| (1) 調査フロー | 2 |
| (2) 調査方法 | 3 |
| (3) ヒアリング調査 | 5 |
| 第1章 多摩地域の商店街の現状・課題 | 6 |
| 1. 多摩地域の商店街の現状【内部環境分析】 | 6 |
| (1) 多摩地域の小売業の動き | 6 |
| (2) 住民の商店街利用動向（多摩地域の住民アンケート調査結果） | 13 |
| (3) 商店街の現在のすがた（各種商店街アンケート調査結果） | 19 |
| (4) 商店街の強み・弱み（各種アンケート調査結果） | 26 |
| (5) 多摩地域の商店街の内部環境分析のまとめ | 30 |
| 2. 多摩地域の商店街を取り巻く環境変化【外部環境分析】 | 31 |
| (1) 人口減少・高齢化の進行 | 31 |
| (2) 成熟社会における市民ニーズの多様化 | 32 |
| (3) 環境保全及び循環型社会への関心の高さ | 33 |
| (4) 安全・安心に対するニーズの高まり | 34 |
| (5) 地方自治体の厳しい財政状況 | 35 |
| (6) 新しい公共への意識の高まり | 37 |
| (7) 多摩地域の商店街の外部環境分析のまとめ | 38 |
| 3. 多摩地域の商店街の内部・外部環境分析のまとめ | 40 |
| 第2章 商店街の公共的役割 | 42 |
| 1. 商店街が公共的役割を担うことの是非 | 43 |
| (1) 商店街が公共的役割を担う必要性 | 43 |
| (2) 商店街に求められる公共的役割 | 45 |
| (3) 商店街が担う公共的役割について住民が考える重要度と満足度の差 | 47 |
| (4) 公共的役割に対する商店街の対応度と住民の満足度の差 | 49 |
| (5) 公共的役割を担う上での商店街と自治体との連携の必要性 | 50 |
| (6) 商店街が公共的役割を担う際の課題 | 51 |
| (7) 商店街が求める支援と自治体を実施している支援策とのギャップ | 52 |
| (8) 多摩地域の商店街の公共的役割の取組状況と内容 | 53 |
| 2. 地域商店街の公共的役割と自治体の支援について（2章のまとめ） | 56 |

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 第3章 自治体の商店街支援の今後のあり方 | 57 |
| 1. 選択と集中による戦略的な補助金の交付 | 59 |
| 2. マッチングによるネットワークづくりとノウハウの提供による支援 | 63 |
| 3. 組織横断的な庁内支援体制の確立 | 66 |
| 第4章 公共的役割を担っている商店街の先進事例 | 69 |
| 1. 地域コミュニティの向上 | 70 |
| 2. 高齢社会への対応 | 76 |
| 3. 防災・防犯活動の取組強化 | 84 |
| 4. 環境活動の推進 | 88 |
| 5. 地域産業との連携強化 | 92 |
| 6. 地域を支える人材育成 | 98 |
| おわりに | 102 |
| 参考資料 | 103 |
| （資料1）商店街アンケート | 105 |
| （資料2）住民アンケート | 110 |
| （資料3）自治体アンケート | 113 |